



Global Info

グローバル インフォ

10月1日は「国際の日」!

~国際色、さらに豊かに!!「国際の日」関連イベント特集~

●「国際の日」ってなあに?

豊田市には世界の約70か国、13,000人以上の外国人が暮らしています。また、経済のグローバル化、地球規模の環境問題など、私たちの生活は世界と切り離しては成り立たなくなっています。こうした中、市民一人ひとりが国際社会の一員であることを意識し、行動する日となることを願って、2009年より10月1日を「国際の日」と定めています。10月1日は、1988年に「国際化の主役は市民である」を理念に豊田市国際交流協会が設立された日です。

●「国際の日」交流イベント

10月4日(日)に主にとよたグローバルスクエアにおいて「国際の日」交流イベントを実施し、昨年より多い、延べ1270人の方に来場いただきました。今年は、演者さんも参加者も、出身国や地域がバラエティに富んでおり、例年以上にエスニック色がより濃く反映されたイベントとなりました。

まずは、1階ステージから響き渡るほら貝の音色を合図にオープニング。続いて徳川家康公没後400年にちなんで、地元寺部地区の武将隊が登場し、会場は一気に盛り上りました。一方、3階では、イギリスやアメリカの姉妹都市関連の充実した発表や報告が続き、豊田市と海外のつながりを実感できました。さらに、豊田市外国人市民会議による「国際ミライカフェ」やGLOBE国際フォーラムなど、海外からのゲストも多く加わり、フロアは多文化的な活況を呈していました。スタンブラーは、開始前から親子連れの列ができ、日本を含むアジアや南米の楽しい遊びやゲームが満載の世界探検コーナーは大盛況でした。どのコーナーもスタンブラーと相まって、外国人も日本人も親子でチャレンジする姿が見られました。お昼には、ワールドマーケットから美味しい匂いが漂い、メキシコのタコスやブラジルのホットドック、豊田市下山地区の五平餅など国籍を超えたソウルフードが並び、戸外で食べるエスニック料理は格別。テーブルはすぐに満席に。その他、ステージ初登場となったブラジリアン柔術やカボエイラ、TIAナショナルデーの観客延べ動員数1位のウクライナのバンドウーラ演奏も加わり、地域色、国際色豊かなイベントとなりました。一方、同時開催として行われたインドドキュメンタリー映画上映と協力団体の「あすて」による手づくり豆カレー販売、豊田市でフェアトレードを通じて国際協力につなげるanamさんの出店、JICA中部による海外ボランティア説明会など、地域と海外をつないで活躍する団体とのコラボレーション企画もあり、バラエティに富んだ国際交流の場となりました。

エンディングは、今年、日韓国交正常化50年という節目の年を迎えることから、韓国伝統舞踊の華やかな舞が登場。駐名古屋大韓民国総領事館から権領事のご臨席も賜り、多くの人々を魅了して、今年のイベントも閉幕しました。

さわやかな秋晴れの下、本イベントは、例年以上に、海外出身の方の参加・参画が増え、にぎやかな一日となりました。ボランティアや団体のご尽力により、充実した国際交流イベントが実施できましたことをTIA職員一同、誌面を借りて御礼申しあげます。ご来場いただきました皆様、今年もありがとうございました!

姉妹都市55周年記念、デトロイト英語でクイズ大会!

▼豊田市外国人市民会議メンバー
国際ミライカフェ

▲格闘技 ブラジリアン柔術

▲日本文化紹介グループ
習字パフォーマンス

▲行列のワールドマーケット

▲トリシーダ Kanji de あそぼ!

▲日本語サロン 世界探検コーナー

▼クリアファイルの配布

問合せ
申込〒471-0034 豊田市小坂本町1-25 豊田産業文化センター3階
電話 : 0565-33-5931 Eメール : tia@hm.aitai.ne.jp公益財団法人 豊田市国際交流協会(TIA)
<http://www.tia.toyota.aichi.jp/>

豊田市の国際化と子どもたち

豊田市には、毎年、海外から旅行やビジネス、留学や就労などといった目的で多くの方々が訪れています。また、海外から来訪する人が多いだけでなく、周知のとおり、豊田市にはトヨタ自動車をはじめとする自動車関連企業が多く、企業の海外進出とともに、豊田市から海外へ出張する人、駐在員として家族とともに海外に赴任する人が増加しました。それに伴い、近年、海外から帰国する児童・生徒が増えています(図1)。

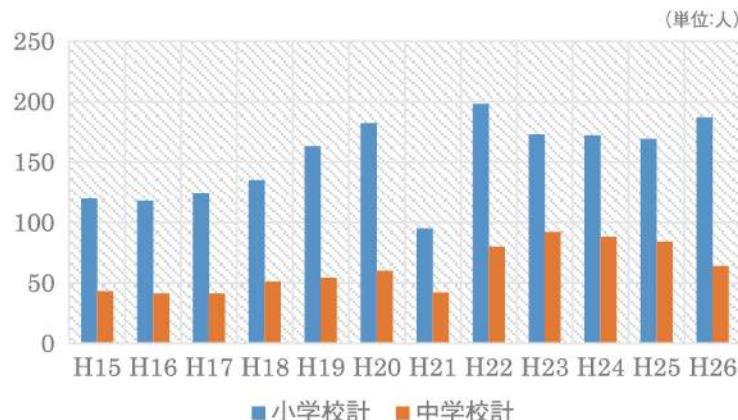


図1 豊田市の帰国児童・生徒数 推移(平成15年～26年、豊田市)

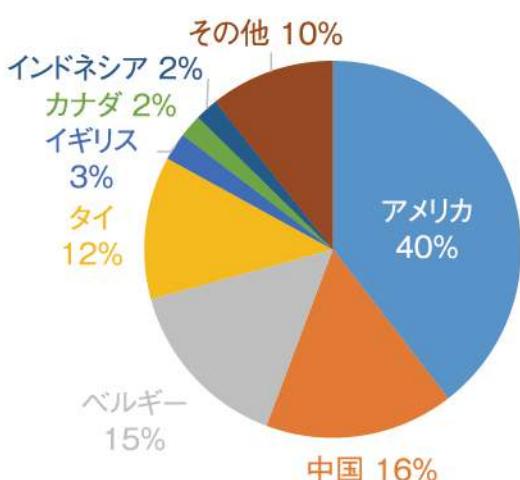


図2 滞在国別 豊田市の帰国児童・生徒数
(平成26年5月1日、豊田市調べ)

平成26年の豊田市の調べによると、過去3年間に帰国した児童・生徒が滞在した国は、アメリカが最も多く、中国・ベルギー・タイと続いている(図2)。また、近年の特徴として、北米やヨーロッパが減少し、アジアが増加する傾向にあります。滞在する期間は3～4年が主流ですが、帰国時に外国語の会話や読み書きができる人は半数以下にとどまっています。

このように、母語が確立すると言われる小学校時代に海外で生活する児童が増えており、帰国後の子どもの教育についてのサポートが必要とされています。TIAでは、豊田市教育国際化推進連絡協議会¹への参画を通して、海外から帰国する児童・生徒とその保護者を対象とした情報や相談の場を提供しています²。さらにTIA独自で、帰国児童・生徒の教育に関する相談窓口を平成27年4月に開設しました。困っていることや不安なこと、心配なことがありましたら、どうぞTIAへお問い合わせください。

相談・問合先はこちら

公益財団法人 豊田市国際交流協会(TIA)

Tel: 0565-33-5931 Fax:0565-33-5950 E-mail:tia@hm.aitai.ne.jp

※事前にご予約ください。 担当:豊田、小松、塚本

*1 豊田市の教育国際化を推進するため、帰国児童・生徒及び外国人児童・生徒の個に応じた特色ある教育活動のあり方、及び一般生徒との相互啓発による国際理解教育のあり方について、学校と地域との連携により研究実践を行うことを目的とする会。

*2 今年度は、帰国児童生徒保護者懇談会を8月1日(土)に開催した。

【参考資料】平成26年度豊田市教育国際化推進連絡協議会「専門委員会活動報告集」第27集。

National Day ナショナルデーコーナー^{Corner}

最近の
ナショナルデー
から

ナショナルデーでは各国の文化を紹介しています。
講師は、TIAで日本語を学ぶ人やボランティアをする人など、
さまざまな背景を持つ人が活躍しています。

インド
7月12日

～インド・多文化社会の不思議と魅力～

日本在住のインド人の講師が、様々な言語・宗教・民族からなる多文化社会であるインドについて紹介しました。歴史や伝統文化、多様性など、魅力あふれるインドに触れることができました。また、最後にネパール出身の方が4月に起きたインド・ネパール地震の募金を呼びかけ、多くの方にご協力いただきました。

ウクライナ
8月23日

～民族楽器バンドゥーラから見るウクライナ～

民族楽器「バンドゥーラ」のプロ演奏者が、ウクライナの文化紹介とバンドゥーラの生演奏を披露しました。楽器やウクライナの刺繡、民族衣装、ウクライナ語などの紹介とともに、バンドゥーラの美しい音色と、素敵な歌声に魅せられ、ウクライナを満喫できるひとときとなりました。

ベトナム
9月6日

～ベトナムの魅力に迫る～

豊田市在住のベトナム人夫妻が、ベトナムの歴史や生活、観光地について紹介しました。生春巻きやフォーなどで知られるベトナムですが、実は54もの民族からなる国だということで、多様な結婚式やお祭り、食べ物などについて紹介があり、ベトナムの新たな魅力を知る機会となりました。

カメルーン
9月13日

～見て、聞いて、体感!初登場!カメルーン～

元在カメルーン日本国大使館員と、現在、名古屋へ留学に来ているカメルーン人が、現地の生活や音楽、ファッション、食文化、民芸品を紹介しました。コーヒーとココナッツローストを試食させてもらい、民芸品に触れ、民族衣装を試着しました。カメルーンを存分に体感できたのではないでしょうか。

インドネシア
9月20日

～大勢で披露するインドネシア～

TIAで日本語を学ぶ18人のインドネシア人と、日本語を教える3人の日本人が、インドネシアの文化紹介に加え、クジャクを表した優雅なメラックダンスと、竹製打楽器「アンクロン」の演奏を3曲披露しました。最後には参加者とともに大勢でアンクロンに挑戦し、にぎやかで楽しいナショナルデーでした。

11/8 「ベルギー」 11/22 「台湾」 11/29 「韓国」

※ナショナルデーは日曜日、午後2時から開催しています。予約、参加費不要で、どなたでも参加できます。
また、講師も隨時募集しています。

これからの
ナショナル
デー

TIAインフォメーション

日本語教室

お知り合いの外国人住民の方へ
お知らせください。

Alpha日本語教室

内 容	TIAボランティアグループによる受講者のレベルに応じた授業
日 時	日曜午前 1月17日～4月10日 10:30～12:30
レ ベル	入門～上級クラス
受講料	1,500円／期(テキスト代別)
申込み	教室開講時に直接グループへ

TIAやボランティアグループのイベント・募集などの情報をお知らせします

TIAにはんごひろば 2015年度第3期

内 容 講師・ボランティアと交流しながら日本語を学習します。

受講料 無料

申込み TIA窓口

1) 基礎クラス(入門～初級レベル)

レベル 日本語が全く分からず、ひらがな・カタカナが難しいと思う人

日 時 ①火曜夜 11月24日～3月8日 全13回 18:30～20:00
②金曜午後 11月27日～3月11日 全13回 13:30～15:00

2) 総合クラス(初中級レベル)

レベル ひらがな・カタカナを書いたり読んだりでき、日本語で少し話ができる人

日 時 ①木曜夜 11月26日～3月10日 全13回 18:30～20:00
②土曜午前 11月28日～3月12日 全13回 10:00～11:30

ネパール地震募金のご協力ありがとうございました

TIAでは、去る4月25日にネパールの首都カトマンズを直撃した大地震の被災者への支援を目的として、募金箱を5月6日から7月15日まで設置しておりました。期間中、日本語教室の学習者やナショナルデーの参加者等、大勢の皆さんにご協力いただきました。集まった募金の総額30,580円は、7月17日に豊田市社会福祉協議会を通して、日本赤十字社へ寄付いたしました。この場を借りて、ご報告させていただきます。ありがとうございました。

賛助会員紹介

賛助いただきありがとうございます

(法人・団体会員のみ、受付順:2015年9月末受付分)
(一財)日本国際協力センター
(公財)豊田市体育協会

TIA専務理事交代のご挨拶



TIA前専務理事 高津 康孝

9月30日をもって退職することになりました。TIAに在籍した7年間に、ボランティアの皆様方、豊田理事長はじめTIAの役員・職員・関係者の皆様には大変お世話になり、多くの事を学ばせていただき、お礼のしようもありません。

今後も、豊田市の国際化の拠点として、またボランティアの皆様の活動拠点として、TIAが一層大きな役割を果たす時が来ることを楽しみに陰ながら応援したいと思います。



TIA専務理事 小松 直之

10月に着任しました小松です。よろしくお願ひいたします。トヨタ自動車では、欧米・豪亞・中南米・アフリカなどとの関わりがありました、5年間駐在した英国・ベルギーでの経験の印象が強く、駐在間もない時期に、家族も含め現地のご近所の方から温かく迎えていただいたことが、楽しい海外生活の出発点でした。

今般、28年目を迎えたTIAにお世話になることとなり、「国際化の主役は市民」との豊田市の考えにある通り、海外から来訪され、また生活されている方と市民の方が交流し、快適な生活を送って頂ける様、理事長、理事、評議員の方々のご指導をいただきながら協会の運営に努めていきたいと思います。

2019年にはラグビーワールドカップが豊田市にやってきます。今後いろいろな準備や対応が必要になると思いますが、皆様のご理解・ご協力をいただきながら尽力していきたいと思います。

豊田市在住外国人の状況

国籍	人數	割合(%)
ブラジル	5,097	37.1
中国	2,605	19.0
フィリピン	1,555	11.3
韓国又は朝鮮	1,280	9.3
ペルー	673	4.9
ベトナム	575	4.2
インドネシア	497	3.6
ネパール	410	3.0
その他(60カ国)	1,047	7.6
総数(68カ国)	13,739	100



編集後記

TIAで働き始めて、早半年。周りについていくことに必死で、目まぐるしく時間が過ぎ、あっという間の半年だった。TIAの職員やボランティアの皆さんに支えられ、多くのことを教えてもらいました。多文化共生社会の実現に向けて、ボランティアをはじめとする市民の皆さんと協力し、少しでもお役に立てるようになることが今後の私の目標だ。(H)

編集・発行 公益財団法人豊田市国際交流協会(TIA)

〒471-0034 豊田市小坂本町1-25 豊田産業文化センター3F

TEL(0565)33-5931 FAX(0565)33-5950 Email tia@hm.aitai.ne.jp 月曜休館

<http://www.tia.toyota.aichi.jp/>

2015年11月1日発行(3,000部季刊)

豊田市総人口 **422,784**
外国人住民の割合(%) **3.25**

2015年10月1日現在豊田市調べ